

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	東かがわ市役所		代表者名	上村 一郎	
担当者部署(属性)	その他	担当者部署名	総務部戦略情報課	連絡先電話番号	0879-26-1201
担当者役職	主査	担当者氏名	小坂 浩城	連絡先E-mail	
住所	769-2792 香川県東かがわ市湊1847-1				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署			
担当者氏名		連絡先電話番号		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修（単独）	事業名（予定）	情報発信体制構築事業・意識改革		
概要	市の情報発信体制（広報・HP・SNSなど）を見直し、現状や情報発信体制構築に向けてのアドバイス・構築併走、職員の情報発信への意識改革を図る講演の実施				
支援を求める分野	ICT活用広報 その他				

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	有	158	令和6年11月8日	講演	実地
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和6年12月13日	講演&フォローアップ(実地)	9時00分	16時00分	60
				活動時間（分）	360
2-2. 派遣場所	会場名	東かがわ市交流プラザ		最寄駅	JR 讃岐白鳥駅
	所在地	香川県東かがわ市湊1806-2		最寄駅からの交通手段	徒歩10分

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	河井 孝仁
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	情報発信の必要性や活用の仕方を直接「情報発信が大事です」と職員に伝えるのではなく、ひとつの施策形成をチームで進めながら、その施策を実施するために進めていく各段階で、ターゲットに向けた情報発信をどの内容でどこでどのように行うのかを考えさせることにより、施策の目標を達成するための手段として情報発信が必要であり、その情報発信もただ単に出すだけでは駄目だということを理解させるという流れが本当に目からウロコでした。職員も積極的に楽しみながら取り組めており、アドバイザーの素晴らしい説明と人間性に感激しました。
アドバイザーへの要望事項	継続的にご教示いただきたいと思います。

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	合計人数	26人		
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
	人数	26	0	0	0

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	今年度4月に、情報発信に関する事務（広報・HP・SNS・プレスリリース・記者会見など）を集約したグループができ今後情報発信を強化していくことを目標とする中で、現在市で保有している情報発信媒体の見直しや市としての情報発信の体制構築を進めていく必要があるが、情報発信媒体の利活用についての職員への周知・啓発、市としての情報発信の体制構築、そもそもの情報発信に対する職員の意識改革が課題となっている。
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	市の情報発信を強化し、市民など情報を届けなくてはいけない人により確実に充実した情報を届けるとともに、市のメディア露出を増やすことなどで市の認知度・住民満足度の向上に繋げる。住民が得たい情報・必要な情報を得られる環境を作り出すことで、行政の制度や補助・地域の良さを十分に受けられる幸福に繋げることを目標とする。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	自治体における広報・情報発信のポイントを理解し、情報を伝えるだけでなく行動に移してもらおうまでの考え方・手法を習得するという目的で、「行動変容を実現するメディア活用戦略モデルを学ぶ」という研修を職員に向けて実施していただきました。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	情報は、ただ単に広報紙やホームページに掲載しておけばよいというものではないことを理解し、ターゲットを明確にし戦略的に発信を行っていくことの大切さを理解することで、職員の今後の情報発信への意識改革・醸成に繋がったと思います。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑤組織業務改善ができた 職員の情報発信能力の向上。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	今回の一番の目的の研修会の開催は達成されました。 情報発信のための継続的な研修の開催や、シティプロモーションを進めるにあたっての支援を今後受けていきたいと考えております。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 研修終了後、アンケートフォームにて実施。参加した職員のほぼ全てが積極的に研修に参加でき、内容も理解できた。また、情報発信への意識も変わり、情報発信の際のターゲット設定など戦略的に考えることの必要性を感じたり、継続的に同様の研修を実施し他の職員にも受講していただけたらという意見も複数ありました。	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する シティプロモーション戦略を策定予定があり、アドバイザーからの意見も元に、来年度の実施に向けて整理を進めていく。
4-4. 事業の最終的な目指す姿	職員の情報発信能力の向上。	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

